

第 2 期 麻生区区民会議 ニュース vol.1 2008.9

発 行：麻生区区民会議
編 集：企画部会
事務局：麻生区役所 企画課
電 話：044-965-5112
F a x：044-965-5200
E-mail：73kikaku@city.kawasaki.jp

第 2 期区民会議がはじまりました

平成 17 年 4 月に施行された川崎市自治基本条例を受け、翌年 4 月の区民会議条例施行に基づいて各区に区民会議が設置されてから早くも第 1 期(平成 18 年 7 月～20 年 6 月)が終了し、第 2 期の区民会議がはじまりました。団体推薦 7 名、区長推薦 6 名、公募 7 名の計 20 名(内 6 名が第 1 期から継続)の新委員が決まり、7 月 14 日の事前説明会を経て、新しい構成でのスタートとなりました。

第 1 回 区民会議

平成 20 年 7 月 30 日(水) 第 2 期
第 1 回区民会議が開かれました。

(傍聴者 7 名)

初めに太田区長より各委員に市長からの委嘱状が渡され、その後、正副委員長の出選が行われました。



また、区民会議運営要領が承認され、区民会議運営の事前調整、課題整理、

広報・公聴については企画部会を設けることになりました。企画部会構成委員は正副委員長に加え、立候補により、7 名の委員に決まりました。

〈正副委員長・企画委員は右表を参照〉

区民会議は…

市民の参加と協働によって暮らしやすい地域社会を築いていこうという考えのもと「市民によるまちづくり」を進めるために設置されました。地域の課題を区民が主体となって地域で解決するためにどうすればよいかということを話し合います。

第 2 期区民会議委員(敬称略)

役割(所属部会等)	氏名	選出区分等
委員長(企画・地域交流)	西谷 明子	区長推薦(学識経験者)
副委員長(企画・環境)	神本 一枝	公募
副委員長(企画・環境)	渡邊 利	団体推薦(緑・環境)
(企画・環境)	天野 悦子	公募
(地域交流)	飯塚 馨	団体推薦(市民自治)
(環境)	市川 幹雄	団体推薦(防災・防犯)
(企画・環境)	伊藤 清美	公募
(環境)	碓井 勝次	区長推薦(市民自治)
(地域交流)	尾中真理子	公募
(環境)	梶 稔	区長推薦(地域特性(農業))
(地域交流)	鴨志田敏彦	団体推薦(産業振興)
(地域交流)	小坊 悦子	公募
(地域交流)	下八川公祐	区長推薦(地域特性(4大学連携))
(地域交流)	菅原 敬子	団体推薦(文化・観光)
(企画・地域交流・広報)	谷川みゆき	公募
(地域交流)	寺川 光洋	区長推薦(地域特性(文化芸術))
(地域交流)	根占 勝彦	区長推薦(市民自治)
(企画・地域交流・広報)	守田 啓子	公募
(地域交流)	矢野美千代	団体推薦(福祉・健康)
(環境)	山崎 優	団体推薦(教育・子育て)

◆第2期の全体テーマと審議課題について

各委員から「こういうことが必要」「この問題に取り組みたい」と熱く語られました。地球温暖化対策、エコのまち、環境、緑の保全、文化芸術、市民活動、高齢者福祉、都市型コミュニティ、異世代間の交流、子育てと課題分野は多方面にわたりましたので、委員の意見を参考に課題の整理及び調整は企画部会に委ねられました。

第2回 区民会議

全体テーマ「心が響きあう地域づくり」に決まりました

平成20年9月19日（金）第2回区民会議が開かれました。第1回区民会議を受けて企画部会からの報告及び提案、全体テーマ・取り組む課題についての審議、「川崎市の地球温暖化に向けた取組について」の勉強会と盛りだくさんの内容となりました。（傍聴者 6名）

◆企画部会報告事項

部会長:神本一枝委員・副部会長:伊藤清美委員
広報公聴担当:谷川みゆき委員・守田啓子委員

◆神本企画部会長より以下のような審議課題についての提案がされ、承認されました。

- ①第1期の「心が響きあう地域づくり」は、どの活動にも目標となりうる共通の方向性をもっているため、第2期もこれを引き継ぎ、全体テーマとする。
- ②第2期で提出された審議課題は、多岐にわたっているものの、大きく「環境」と「地

域交流」のどちらかに関係すると考え、「環境部会」、「地域交流部会」を立ち上げ、専門部会として進めていく。

- ③第1期に取り組んだ3つの課題を継続して深めていくことについて、「地元農産物と地域の交流」は環境部会で、「こどもの見守り」「高齢者が輝く地域づくり」は企画部会で扱うこととする。

- ◆10月に2つの専門部会が開かれることになり、正副部会長を決めた上で課題の選定を行い、調査審議が本格スタートします。

◆「川崎市の地球温暖化に向けた取組について」勉強会

委員の共通認識を深めるための勉強会として、川崎市環境局地球環境推進室の広瀬課長補佐においでいただき、説明を受けました。今年2月に発表されたカーボン・チャレンジ川崎エコ戦略（CCかわさき）における全市をあげてのいろいろな取組が紹介されました。

川崎市内のCO₂の排出量は、川崎の土地柄もあり、企業が8割、家庭は2割とのことですが、人口の伸び以上に家庭での消費電力が年々増加しているため、産業はもとより、各家庭での取り組みにも期待したいとのことでした。



- * 今後の日程（区民のみなさんの傍聴をお待ちしています。詳細は麻生区役所企画課まで）
平成20年度 第3回区民会議 12月19日（金） 15:00～17:00
- * 区民会議へのご意見・ご提案は、随時募集しています。
区役所内2階ロビーに設置している「提案箱」や区ホームページをご利用ください。
- * 麻生区区民会議ニュースは、町会連合会のご協力により回覧されています。

第2期 麻生区区民会議 ニュース vol.2 2009.1

発行：麻生区区民会議
編集：企画部会
事務局：麻生区役所 企画課
電話：044-965-5112
Fax：044-965-5200
E-mail：73kikaku@city.kawasaki.jp

～心が響きあう地域づくり～

第3回 区民会議

平成20年12月19日（金）第3回区民会議が開かれました。第2回区民会議で設置された2つの専門部会が取り組む課題についての検討経過報告があり、それにもとづいて意見交換、審議を行いました。（傍聴者4名）



1. 地域交流部会報告

1) 「文化芸術・地域活性化」にかかわる課題について

今年4/24～5/10のゴールデンウィークに開催予定の「川崎・しんゆり芸術祭2009」について、区民会議の「区民主体の文化芸術のまちづくり」という課題との関係で区民会議としてどのように関わっていくか意見交換を行った。区民の交流を意識した「市民参加の芸術祭」を取り組み課題とし、雰囲気づくりのための側面支援として以下のような提案が出された。

- 区民会議のネットワークを活用して広報・PRなどの支援
- 新百合ヶ丘駅周辺の清掃
- ペDESTリアンデッキを、区内の小中学生の絵画や花などで飾る
- 子育て中の人に参加しやすい態勢の準備
- 音楽以外の芸術分野にふれる機会をつくる
- 昭和音楽大学隣接の公園でのイベント開催（例：彫刻展）
- 芸術に携わる人と市民とのネットワーク構築の検討

「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラム、専修大学商学部前川ゼミの学生、保育園児との協働により、区内7保育園にてオリジナルエコバッグの作成に取り組みました。学生によって紙芝居や寸劇などでエコについてお話があり、「しんゆり・芸術のまち」のロゴ入りエコバッグに園児が自由に絵を描いて、楽しい雰囲気の中で行われました。



大学生と子どもたちとの交流・エコ啓発・エコバッグを通じた親子の会話などなど収穫いっぱい！

2) 「市民活動の推進」と「異世代間の交流・子育て」にかかわる課題について

異世代交流では、
高齢者や子どもなど異なる世代が交流できる場が必要なのでは？

市民活動推進では

市民活動の相談事業に関連して「市民活動の場ご案内」のデータの充実をはかる必要がある。などの意見が出された。

事務局からは、第1期区民会議の提案を事業化した「あいさが交し合える地域づくり事業」について、今後2年間かけて区内のコミュニティづくりの実態を調査して事例集をまとめる予定との報告があった。

報告・提案については了承され、具体的な実施について引き続き検討されることとなった。

**2. 環境部会報告**

「エコのまち あさお」の推進
～持続可能な地域社会の創造を目指して～

「どういうまちをつくるのか」という麻生区の将来像についてはすでに「区づくり白書」「都市計画マスタープラン」などに示されている。それらをふまえ、地球温暖化も含め環境面から「エコのまち あさお」の推進を取り上げるようになった。

「エコのまち あさお」は幅広い内容のため、まず身近なものに絞り取り組むこととし、以下のような提案が出された。

1) 身近な地域からの温暖化対策（CO₂削減など）の実践

○レジ袋削減にむけたエコバッグの普及啓発
○環境家計簿の作成

2) 身近な地域からの緑化活動などの実践

○生ごみ堆肥化などの推進
○地産地消の推進

これらの報告・提案を受けて、

「環境家計簿は簡単にできて楽しいとか、家計の支出が減るなど、誰でもできるもの考える必要がある」

「味付けされた残飯などは長い間やると塩分が土壌をだめにするため、生ごみは何でも良いわけではなく配慮が必要」などの意見も出され、具体的な取り組み実施については部会で引き続き検討されることとなった。

区民会議 出前フォーラムを開催します

現在までの区民会議の経過・今後の取り組みなどの報告、区民の皆様との意見交換を行います。

「区民会議」をたくさんの皆様に知っていただき、地域づくり・地域交流・身近なエコ活動・子育てなど、区民の皆様と考えたいと思います。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

○開催日程・場所など

平成21年2月21日（土）13:30～	川崎市北部リハビリテーションセンター会議室
平成21年2月28日（土）13:30～	麻生区役所柿生連絡所会議室
平成21年3月1日（日）13:30～	はるひ野黒川地域交流センターホール

- * 今後の日程（区民のみなさんの傍聴をお待ちしています。詳細は麻生区役所企画課まで）
平成21年度 第4回区民会議 3月17日（火）15:00～17:00
- * 区民会議へのご意見・ご提案は、随時募集しています。
区役所内2階ロビーに設置している「提案箱」や区ホームページをご利用ください。
- * 麻生区区民会議ニュースは、町会連合会のご協力により回覧されています。

発行：麻生区民会議
編集：企画部会
事務局：麻生区役所 企画課
電話：044-965-5112
Fax：044-965-5200
E-mail：73kikaku@city.kawasaki.jp

第4回 区民会議

- (1) 区民会議の役割・第 1 期区民会議報告
(西谷委員長)
- (2) 地域交流部会の審議経過報告
(根占部会長)
- (3) 環境部会の審議経過報告
(伊藤部会長)

＜取組事例＞

- ◇「しんゆり・芸術のまちづくり」フォーラムと連携し、エコバッグを通じた大学生と幼児との交流事業を実施（H20年11月）
- ◇新百合ヶ丘駅ペデストリアンデッキ上オブジェ囲いの改修（H21年2月）

◇区内の小学生の絵画の展示

「わたしたちの町～わがまち自慢～」をテーマとした小学生の描いた絵画を飾り、街の賑わいや歓迎ムードを演出、芸術祭の雰囲気づくりをする。

（実施期間）平成21年4月20日（月）～
平成21年5月7日（木）

（実施場所）新百合ヶ丘駅北口フェンス



◇新百合ヶ丘駅周辺の美化清掃活動

区民や地域の団体等と連携し、新百合ヶ丘駅周辺の美化清掃活動を行ないクリーンアップすることで、「芸術のまち」にふさわしい清潔感のある雰囲気づくりと街のイメージアップを図る。

（実施時期）平成21年4月22日（水）

（実施場所）・新百合ヶ丘駅南口

- ・ペデストリアンデッキ上の水系施設周辺
- ・新百合ヶ丘駅南口ペデストリアンデッキ上
- ・新百合ヶ丘駅北口絵画展示場所周辺



＜美化清掃活動の様子＞

◆「あいさつが交し合える地域づくり事業」の実施

地域の特徴的なコミュニティ活動について、町会・自治会や市民活動団体を対象にアンケート・ヒアリングを実施中。

上記について、報告・意見交換を行ない、承認された。

②環境部会

◆エコのまちあさおの推進

～持続可能な地域社会の創造を目指して～

◇身近な地域から地球温暖化対策を実践

- ・川崎市地球温暖化対策地域推進計画、カーボンチャレンジ川崎エコ戦略（CCかわさき）等と連動し、家庭におけるCO2削減を推進する。
- ・エコ意識を高めるため、エコの普及啓発活動を展開する。
 - レジ袋削減に向けたエコバッグの普及啓発
 - 環境家計簿を検討

◇身近な地域から緑化活動等を実践

- ・川崎市環境基本計画、緑の基本計画等を踏まえ、身近な地域から実践的な緑化活動を行なう。
- ・麻生区の地域特性である農を活かしたまちづくりを進める。
- ・里地・里山を活かしたまちづくりを進める。



◇生ゴミのリサイクル（実行に移して行く）

〔生ごみのリサイクルの推進〕

- ・レストランあさおの生ごみを収集して東京農大へ搬出。
- ・東京農大のリサイクル研究プラントにて生ごみから肥料「みどりくん」を作る。

〔地産地消の推進〕

- ・区内農家で肥料「みどりくん」を使って野菜を生産、レストランあさおにてその野菜を使ったメニューを提供。

上記について、報告・意見交換を行ない、承認された。その他、今後各家庭においてダンボールコンポスト方式による堆肥化について当部会で検討して行くこととした。

麻生区区民会議「出前フォーラム」意見交換会での主な意見および区民会議としての考え方

① 専門部会に関する意見 ☀ ▶ ☀ ▶ ☀ ▶ ☀ ▶ ☀ ▶ ☀

- ❖ 芸術祭の開催に伴い、高齢者や子どもが参加しやすいよう、例えば無料で駐車できる場所の確保はできないか。町に出やすいし、芸術祭などのイベントに参加しやすい。
⇒芸術祭の開催に伴う無料駐車場の確保はむしろかしい。
- ❖ 芸術祭の時に、広場に模造紙を敷いて思う存分に絵を描くなどの子どもを巻き込んだ企画を立ててほしい。
⇒今年は芸術祭の雰囲気づくりとして絵画の展示や清掃活動を行う。来年度以降、芸術祭が開催される場合は芸術祭の実行委員会に子どもたちが参加できる企画を検討してもらうようはたらきかけていく。
- ❖ 生ごみの堆肥化について、農家との連携に期待している。
- ❖ 生ごみリサイクルについては、市民に認知されるPRや各団体の横断的な連携を望む。
- ❖ 環境部会の活動については、基本的に歓迎している。
- ❖ 区民会議のエコの取組として、照明を白熱灯から蛍光灯やLED灯に変換することを奨励するなどしてはどうか。
⇒照明器具については環境部会の中で取組事例のPRを検討する。
- ❖ レジ袋削減には賛否両論ある。有料化など意識の高まりが必要。エコグッズのコンペをして商品化したらどうか。エコ活動している店舗等に何かマーク（例：ミシュランの三ツ星のように）をつけてはどうか。
⇒環境部会の中で検討する。

② 区民会議のあり方に関する意見 ☀ ▶ ☀ ▶ ☀ ▶ ☀

- ❖ 第1期の取組課題の継続性について第2期に引継いでいるようだが、不明瞭ではないか。
⇒配布資料には引継ぎの部分の説明が欠けていた。引継いで取組んでいくこととしている。
- ❖ 区民会議が調査審議に留まらず実践的取組をするのは良いと思う。／区民会議の役割と市民活動団体の役割は違うのではないか。区民会議は実戦部隊ではないのではないか。／区民会議の位置づけ、既存団体との違いについて知りたい。／市民の会と区民会議の違いを知りたい。
⇒第2期区民会議では調査審議のほか、他の担い手と連携して実践活動をする中で目に見える成果を出すようにしている。
- ❖ 区長への提言はどのタイミングでするのか。
- ⇒第2期の終わりに調査審議の結果をまとめて区長に提言することとしている。
- ❖ 区民会議って何？出前フォーラムのチラシを見てもわからない。もっと地域に密着した取組をお願いしたい。／区民会議の認知度が低いように思う。
⇒「区民会議」をもっと知ってもらうため、今回出前フォーラムを開催した。
- ❖ 第1期で高齢者の課題に取り組んだが、区の予算で課題解決に向けた取組ができないだろうか。
⇒第1期の高齢者部会での提案に対する担当部署の考え方について確認する。
- ❖ 川崎市7区全ての区民会議を傍聴している。参与の発言がほとんどない。
⇒麻生区では必ず参与に発言をしてもらっている。

- ❖ 今回、柿生連絡所で実施したことに関して感謝している。参加促進を図る方法として、農産物直売所や北部市場への買い物ツアーを企画してはどうか。

⇒参加促進のための方法などを検討していく。

- ❖ 市議会議員は参与でなく、区民会議を構成する委員として参加させ、課題解決を図ってはどうか。

⇒区民会議条例で市議会議員は参与と定められている。

- ❖ ホームページに議事録が掲載されているが、要約したものも掲載してほしい。

⇒要約議事録のHPへの掲載については企画課で検討する。

- ❖ 配布資料や説明から、2期目の区民会議ではどのような課題があがり、第1期の課題も含め、どのように取り組んでいくのかが見えなかった。

- ❖ 団体推薦枠は任命権も含めて団体をお願いしている。行政はその課題を解決してほしいからその団体に推薦をお願いしている。団体推薦の人はその部会を設置して解決に取り組んだらどうか。第1期の区民会議ではほとんど参加しない委員があり、途中で交代してもらったほうがよかったのではない。

⇒第2期の区民会議では、理由無く会議に参加しない委員はいない。

③ その他、意見、要望など



- ❖ 同じ取組をするにも、町会によって地域の力が違うので取組の結果に差が出る。区民会議には地域力の向上に寄与する取組を期待する。

⇒現在は地域で取り組む防犯パトロール活動に対してベストや腕章の配布などの支援をしている。今後必要があれば他の支援策も検討していく。

- ❖ 麻生区選出の議員と意見交換する機会を設けてほしい。

⇒既に市民団体が「議員と語る会」を開催している。区民会議では参与としての参加。

- ❖ 老人いこいの家の申込が半年ごとになっていて、そこで抽選にもれると半年待たなくてはならない。

⇒老人いこいの家の申込については、担当部署に実態を確認していく。

- ❖ 災害時の高齢者・障害者への対応が課題ではないか。

⇒災害時の高齢者等の対応は、災害時要援護者制度の取組が行われている。

- ❖ 高齢者施設から出る生ごみをリサイクル目的で回収できないか。

⇒高齢者施設の生ごみ回収については環境局へ情報提供する。

- ❖ 若いお母さん方がいきいき暮らせるような地域を目指してほしい。麻生区の保育園の待機児童を減らすことができないか。たとえば古沢に新設される病院に託児所を設置してもらいたい。

- ❖ 緑を守ることは大切で、進めていかなくてはならないが、地元の負担が少なくなるような助成制度など検討していただきたい。相続で払えないと市で買い上げるようになっていて、予算がないからそのままになってしまうケースがある。

などの意見が出されました。

～ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。皆様からのご意見は今後検討していきます～

- * 今後の日程（区民のみなさんの傍聴をお待ちしています。詳細は麻生区役所企画課まで）
平成21年度 第5回区民会議 5月29日（金） 15：00～17：00
- * 区民会議へのご意見・ご提案は、随時募集しています。
区役所内2階ロビーに設置している「提案箱」や区ホームページをご利用ください。
- * 麻生区区民会議ニュースは、町会連合会のご協力により回覧されています。